ハビタット福岡市民の会　ニュースレター　　発行 ２００７年８月２１日

Citizens Net for UN Habitat Fukuoka
ハビタット福岡市民の会

２１号の主な内容

- アジア都市ジャーナリスト会議
- 協力委員会・懇親会
- ハビタット支援コンサート
- 地球市民どんたく２００７のお知らせ
- 今後の予定

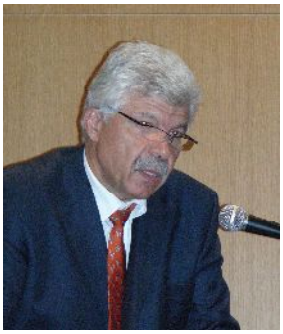
第21号
http://cnhf.npgo.jp

国連ハビタットアジア太平洋事務所 開設１０周年特集号

■アジア都市ジャーナリスト会議

国連ハビタットアジア太平洋事務所開設１０周年記念イベントである「アジア都市ジャーナリスト会議」～持続可能な都市生活―アジアの都市連携を求めて～　が８月１日、アクロス福岡国際会議場にて開催され、アジア太平洋都市サミット参加都市のジャーナリストおよび福岡の首長・経済人・学識経験者が一堂に会しディスカッションをした。

国連ハビタットアジア太平洋事務所の野田順康所長より、近年アジア太平洋地域では、経済的には順調な成長が見られ、社会資本整備、居住環境、生活水準等が大幅に改善されている一方で、自然環境には大きな負荷がかかっている。今後安定的な経済成長を続けるためには、経済開発の一方で都市問題、環境問題に取り組み「持続可能な都市、地域」を形成していくことが極めて重要である。今後「アジア都市連携センターを開設することを検討しており、大学・国際機関・企業・NPOなどと協力しながらアジア都市連携のプラットフォームを構築していきたいと述べられた。



国連ハビタット技術協力局長であるダニエル・ビオー氏は、アジアではこの５０年間で都市化が進み、スラム人口の１０億人のうち６億人がアジアに集中している。国連ハビタットでは①効率的な都市

ガバナンス②都市の貧困撲滅③都市の環境改善④都市の土地有効利用の促進⑤安全な水や衛生施設の管理⑥住宅及びスラム改善の６つの施策に取り組んでいると話された。パネリストの高田洋征福岡市副市長と橋本嘉一北九州市副市長より、福岡市は廃棄物処理技術の移転や、経済面、観光面でもアジアの交流拠点として各都市と連携を進めている、北九州市では公害を克服した経験からこのノウハウを生かして環境に関する国際協力を進めているとの報告があった。

サイゴン解放のグエン・ハム・チャック氏より「福岡を訪問して、街並みの美しさに心打たれた」、広州日報のゾウ・ヂイウェイ氏より「メディアの連携は都市連携につながるはず」などの活発な意見が出された。

第２部の「環境と都市」においては、佐々木恵子・北九州市環境国際協力係長より、北九州は百年前から発展した工業都市であるが、公害により空は黒い煙が立ち込め、子どもたちの顔は煤まみれであった。そのとき立ち上がったのが母親であり、大きな力となったのがメディアであった。公害を克服した今、この経験を国際協力で生かしていく取り組みを行っていると述べられた。

マティチョンのアサジタ・アワレ氏より「工業化、産業化をもっと考える必要がある」、釜山日報のソン・ジョン氏より「私たちは自然を子どもたちに残さなければならない」といった意見が出された。環境問題・都市問題が最重要課題であることが改めて認識され、アジア各都市のメディアの意見が聞けた大変貴重な会議だったと思います。

（諸藤）

■Habitat Jam

18時から、アクロス福岡1F円形ホールで、LOVE-FMによる、ハビタットとLOVE-FM10周年記念公開録音イベント「HABITATJAM～まちと文化と音楽と～」が行われた。

九州出身のアーティスト東田ともひろさんと岡部りょうすけさん、韓国出身のSunMinさんの3名によるライブ＆トークショーで、集まったみなさんと共にそのほのぼのとした空気を感じました。

■10周年記念懇親会

19時30分より、アクロス福岡1Fコミュニケーションエリアにて、ハビタットが福岡にアジア太平洋事務所を構えて１０周年を迎えるにあたって、日ごろの支援に感謝し、今後の活動に向けての決意を新たにするための懇親会が行われた。

ジャーナリスト会議に参加の皆さんやハビタット事務所の皆さん、それを支援しているみなさんが集まって懇親を深めながら、ハビタットの発展を誓いあいました。Habitat Jamに出演したアーティストのみなさんも加わって、和やかな雰囲気の懇親会となりました。（牟田）

マリ・クリスティーヌさん　　東田ともひろ・岡部りょうすけさん

■協力委員会総会・懇親会

6月１２日（火）、福岡県知事公舎において、国連ハビタット福岡事務所協力委員会総会と懇親会が行われた。

協力委員会とは、福岡県や福岡市、九州経済連合会、商工会議所、35の企業グループからなる、ハビタットの活動に対して支援、協力することを目的として設立されたものです。

総会では、川合会長、吉田市長の挨拶のあと、野田所長より福岡事務所の活動状況報告があり、最後に国連ハビタット親善大使マリ・クリスティーヌさんの挨拶があった。

つづいて知事公舎の庭で行われた懇親会「国連ハビタット福岡事務所を囲む夕べ」には、協力委員会、国連ハビタット福岡事務所の職員、福岡国際交流センターの職員、その他関係者を含め約７０名が参加した。市民の会から、牟田、佐竹、諸藤の３名が参加した。

左から、佐竹　牟田　マリ・クリスティーヌ　麻生知事　諸藤

主催者である麻生福岡県知事は、始まりの挨拶の中で「１０周年を迎えた国連ハビタット福岡事務所に今後とも引き続き協力を」と要請された。

和気あいあいとした雰囲気で、あちこちに歓談の輪がひろがり、時間の経つのも忘れて、懇談が続いた。

（牟田）

■ハビタット支援コンサート

７月２９日、14 時より、アクロス福岡シンフォニーホールで、ニューヨークシンフォニックアンサンブルコンサートが行われた。

このコンサートは、国連ハビタット福岡事務所の設立１０周年記念と、アジア太平洋こども会議・イン福岡を支援する目的で行われた。

1979 年にニューヨーク・メトロポリタン室内管弦楽団として発足し、その後まもなく現在の名称に改められた。

このコンサートは、指揮者の高原守さんの好意で、とくに子育て中のお母さん方に聞いていただきたいと、ふつうクラシックのコンサートでは考えられない子供連れ OK のユニークなファミリーコンサートとなった。

また主催者の方針により、大人2000円、中学生以下1000円というこれも破格な料金で誰にでも楽しめるとともに、チケット売り上げは、ハビタット福岡事務所とアジア太平洋こども会議・イン福岡に寄贈されるとのことである。

■地球市民どんたく２００７）

福岡を拠点に国際協力、交流を行う団体が一堂に会し、活動を紹介する地球市民どんたくが、９月１３日～１７日（１１：００～１８：００）まで、福岡市役所西側ふれあい広場にて開催されます。

９月１６日１３:００～はエルガーラ中ホールにて、「私のIPPOが世界につながる～今私たちにできること」をテーマに国際協力セミナーが開催されます。

また３０の団体が活動紹介するブースを出展するほか、ワークショップが行われるなどプログラムは盛りだくさんです。どうぞぜひご来場ください。ボランティアも募集中です。

（諸藤）

■今後の行事

今年は、国連ハビタットアジア太平洋事務所開設10周年の節目にあたるので、さまざまなイベントがあります。市民の会も積極的に参加・協力しましょう！

9月4日（火）

国連ハビタット・アジア太平洋事務所
開設１０周年記念公開専門家会議
会場：アクロス福岡４階　国際会議場
テーマ：「国連ハビタット・アジア太平洋事務所の１０年～過去・現在・そして未来へ～」

9月13日（木）～17日（月・祭）１１時～１８時

国際協力フェスタ「地球市民どんたく２００７」
福岡を拠点に国際協力･交流を行う団体が一堂に会し、活動を紹介します。１６日１３時よりエルガーラ中ホールにて、国際協力セミナーも開催
会場:福岡市役所ふれあい広場　北側緑地及び周辺
テーマ：「来て、見て、感じて国際協力」
ハビタット福岡市民の会も出展します。

10月1日（月）

世界ハビタットデー２００７記念シンポジウム
会場：アクロス福岡４F国際会議場
テーマ：「アジア太平洋における安全・安心なまちづくり」

10月22日（月）

世界ハビタットデー２００７公開フォーラム
会場：アクロス福岡１F円形ホール
テーマ：「どうやって守る？安全・安心なまち」

12月8日（土）

アジア都市ジャーナリスト会議パートⅡ
会場：福岡国際会議場
テーマ：「交通・環境問題を考える」

編集後記

今年の夏は、連日35℃を越える猛暑日が続いて、地球温暖化がさらに加速しているのを肌で感じました。ハビタット事務所が10周年を向かえ、いろんな行事がたてこんでいて、取材が思うにまかせず、もっと強い意思で実践をしなければと思ったところです。

８月25日からスリランカへ里子に会いにいきます。出発前のばたばたしている状態での編集のため手抜きになってしまったことをお許しください（SM）

■おしらせ

◆会員および運営委員募集

ハビタット福岡市民の会では、九州唯一の国連機関、国連ハビタットアジア太平洋事務所の活動内容を、広く市民の皆さまにお知らせし、より深く理解していただくための活動に協力してくださる会員（総会での議決権を有します）、ならびに会を運営するボランティアスタッフを募集しています。
私たちと一緒に活動しませんか？
皆さまのご参加をお待ちしております。

活動内容

■ニュースレター取材、編集、発送作業
■学習会ならびに出前授業の企画、立案、実施
■ホームページ更新
■各種イベントの企画運営や支援
募金活動、勉強会、セミナー、世界ハビタットデー、地球市民どんたくなど

◆会費納入状況と納入のお願い

■2,007 年度の会費を納入いただいた方は、下記の皆さん方です(敬称略)。
佐竹芳郎、馬場菊代、森みち子、新ヶ江一男
MARU の会（代表松藤照子）、伊藤有幸、塩田茂
北村淑、山口明巳、松田美幸、岡島順子、堀哲也
山前隆、牟田慎一郎、因利嘉子、浜崎裕子
森佳寿美、田中慶子、田中瞳
ご協力感謝します。ありがとうございました。

■このニュースレターは、皆さん方の会費により発行されています。会費納入による皆様のご支援をよろしくお願いいたします。
年会費　一般 2,000 円　学生 1,000 円
郵便振替口座　０１７３０－０－７８４３４
加入者名　ハビタット福岡市民の会

◆ハビタット福岡市民の会チラシ

Ａ４版の説明用チラシを作成しました。
ハビタット福岡市民の会の説明に活用ください。
下記 Website よりダウンロードできます。

事務局・お問い合わせは

郵便物のあて先は：
〒810-0041　福岡市中央区大名２－６－４６
福岡市 NPO ボランティア交流センターあすみん　連絡 Box ２号
お問い合わせは：
TEL　090-6770-2481(代表 牟田)
FAX　0942-41-2080
E-mail: cnhf@npgo.jp
URL　http://cnhf.npgo.jp